齋藤桂太(さいとう<u>けいた)</u>

「渋家」代表 / アーティスト

1987年東京都生まれ。「日本のアートヒストリーは 1960年代以降、欧米から分断されてしまった」というコンセプトに従って、その再統合を試みるためのプロトタイプとして、2008年4月、まだ署名されていないパブリックな「もの」としての民家に注目し、それを盗用することによって顕在化する渋家(shibuhouse)を自身の作品として創設する。

そこに集まった様々なアーティスト志望の若者と対話しながら、リレーショナルアート、コンセプチュアルアート、コミュニティアート、アールブリュット、ストリートなど、1960年代以降に欧米で活発になったアートに関する話題を、渋家の取り扱う話題として議論し、渋家を運営する「メンバー」と共に作品制作を行ってきた。

■経歴

主な作品に、制作されたコミュニティによるコミュニティスペシフィックなトリエンナーレ「渋家トリエンナーレ (2010)」、イエからムラへと発展するように周囲のコミュニティと新たな関係性を結ぶ「Village project HOUSE 100 (2012)」、結ばれたリレーションから新たな展示を生成する「After Nuclear Family (2012)」、作られてきたコミュニティやリレーションおよび活動拠点である渋家の所有の問題を取り扱う「Owner Change (2013)」、劇作家の岸井大輔による「Tokyo Condition(2009-2011)」と渋家の持つコンセプトの融合を目指し、東京文化発信プロジェクトより依頼を受けて編集に携わった「Tokyo Condition BOOK2 TAble ~公共は机上か~ (2013)」などがある。Gallery Ajito キュレーター。





■主催・参加した主なイベント

2010

・「映画『死なない子供、荒川修作』公開トークイベント」(only free paper/2010.12.23)[飯田将平/キムヤスヒロ/吉田雅崇(mza)/tomad/中島晴矢/斉藤桂太]

2011

- ・「ソーシャルネットワーク時代のシェアハウス〜基礎から始める共同生活〜」(阿佐ヶ谷ロフト/2011.2.17)[渋家/ギークハウス/まれびとハウス/かもめハウス/いなほハウス/Gabriele Rebagliati/山下陽光/中川康雄/esehara/坂口恭平]
- ・「拡張するパーティカルチャー〜ソーシャルメディア時代の新たなシーンの作り方〜」(渋谷 UPLINK/2011.7.16)[冠那菜奈/藤原ちから/遠藤一郎/齋藤桂太]

2012

- ・「トークイベント@ナハウス」(ナハウス/2012.2.2)[齋藤桂太/tomad/kimihito/池田鉄馬/石 黒裕起/手塚太加丸/我那覇純都/ハイナ]
- ・「第1回世界の演出 スタディ・ミーティング」(旧錆庵/2012.2.4)[冠那菜奈/岸井大輔/齋藤桂太/トチアキタイヨウ/羽鳥嘉郎/松田正隆]
- ・「日常再編集のための報奏 住み開きの現場にて 『住み開き 家から始めるコミュニティ』出版記念企画 in 東京- 」(クヌギ/2012.2.5)[アサダワタル/プリミ恥部/白井剛史/齋藤桂太/中川裕貴]
- ・「第2回 世界の演出 スタディ・ミーティング」(キスカフェ/2012.3.25)[岸井大輔/齋藤桂太/鳥越けい子/羽鳥嘉郎/羽原康恵/武藤大祐]
- ・「ノマドライフにもの申す!?~若者の居場所トークバトル~」(SHIBUYA PUBLISHING BOOKSELLERS/2012.5.23)[常見陽平/高木新平/齋藤桂太]
- ・「特別講座 人間塾 -芸術とは何か?-」(京都造形芸術大学/2012.8.3)[辻仁成/moca/齋藤桂太]
- ・「第6回 世界の演出 スタディ・ミーティング」(カマン!メディアセンター/2012.8.19)[岸井大輔/齋藤桂太/丹羽良徳/羽鳥嘉郎/星野太]

2013

- ・「Liverty ラジオ ドロップアウト! 第九夜」(Liverty/2013.5.5) [齋藤桂太/としくに/家入一真氏/高木新平]
- ・「岩波新書『まち再生の術語集』が、いかに現代的、現場的、現実的、実践的でやばい本なのか」(クヌギ/2013.6.21)[延藤安弘/齋藤桂太/岸井大輔]
- ・「増殖するアート・コレクティヴィズム:渋家と天才ハイスクール!!!」

(DOMMUNE/2013.6.13) [毛利嘉孝、福住廉、杉田敦、中村奈央、岸井大輔、齋藤桂太/としくに、涌井智仁/キュンチョメ/志水佑/石井陽平/岡志憧]

■主なインタビュー・取材協力記事

・NETKARU「歌舞いていけば、いけるっしょ!tomad×齋藤桂太×もかもかインタビュー」 (2012.5.26)

・Yahoo!検索ガイド「美的センス皆無の 31 歳独身男性でも現代アートは作れるのか大調査!」 (2012.11.12)

■執筆・編集した主な書籍

・『NEWTRAL no.4』(NEWTRAL)[2010/8] / 「救済のイメージ。および日本・現代・美術への愛情について。」を寄稿。

- ・『DOMMUNE オフィシャルガイドブック 2』(河出書房新社)[2011/12] / 特集「2012 年の日本を発電させる カルチャーエネルギーベスト 100!!!!!!!!」に「渋家というプロジェクトについて」を寄稿。
- ・『Young, Alive, in Love/西島大介』(集英社)[2012/10] / 「100 人帯」に参加。帯推薦文 寄稿。
- ・『未来回路 3.0』(MIRAI-KAIRO FACTORY)[2013/1] / 特集「多様なるソーシャルデザインに「可能性について」を寄稿。
- ・『東京の条件』(東京文化発信プロジェクト)[2013/11] / 東京文化発信プロジェクトの趣旨にのっとり、オリンピックが東京で開催される条件を探求したプロジェクトをまとめた書籍の編集を担当。

* 6.12.30

■主なプランニング・リサーチ

- ・2012年よりセゾン、プレジデント、アクセンチュアなどでリサーチプログラムに参加。
- ・2013 年よりプランナーとして TOYOTA 86 の広告プランニングチームに参加。

■主なキュレーション

- ・2012.7.01 Gallery Ajito Curator に就任
- · 2012.8.11-2012.9.7 中島晴矢個展「REACH MODERN」(Gallery Ajito)
- ・2012.11.23-2012.11.25 「TRANS ARTS TOKYO」(神田コミュニティアートセンター)

■主なプロジェクト

- ・「渋家」(2008-)
- 「Village Project HOUSE 100」 (2012)